

SHARP®

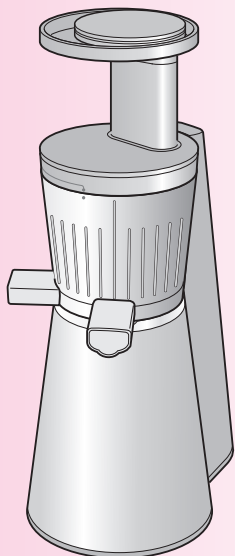
スロージューサー 家庭用

取扱説明書

形名

イー ジェイ シー ピー ビー

EJ-CP10B



HEALSIO

ヘルシオ ジュースブレッソ

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

●この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

※業務用として、使用しないでください。

もくじ

ページ

はじめに	特長	2
	よくあるご質問	2
	仕様	2
	各部のなまえ・付属品	3
	安全上のご注意	4
	使用上のご注意	5

使いかた	セット方法(分解方法)	6
	ジュースを絞る	8

必要なときに	お手入れ	10
	食材について	12
	故障かな？	13
	保証とアフターサービス	14
	お客様ご相談窓口のご案内	15

裏表紙

製品登録の
お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉で
ご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



特 長

このスロージューサーは、食材を少しずつ入れることで、スクリューが食材をゆっくり取り込み、濃厚な味わいのジュースを絞ります。

よくあるご質問

- スロージューサーをすでにお使いのお客様のご質問にお答えしました。

Q プッシャー (3 ページ) はどんなときに使うの？

A プッシャーは、葉菜類などスムーズに投入しにくい食材をスクリューに落とし込むときにお使いください。

多くの食材を一度に押し込むためのものではありません。
(食材を一度に押し込むと、詰まりの原因になります)

Q 種はどうすればいいの？

A 小さな種(りんご・ぶどう・すいかなど)は、そのまま果肉と一緒に投入できます。大きく固い種(桃など)は、取り除いてください。

柿は種を完全に取り除くことができないおそれがあるため、使用しないでください。その他の食材の下ごしらえについては、メニュー集4～6ページをご覧ください。

Q パッキン (3 ページ) は購入できるの？

A ご購入いただけます。

お買いあげの販売店へご依頼いただくか、シャープ地区別窓口でもご注文いただけます。(15 ページ)

仕 様

電 源	交流100V 50-60Hz共用
定格消費電力	100W
1分間当たりの回転数	32回転※1
運転時間	連続30分※2
外形寸法※3	幅150mm×奥行194mm×高さ435mm
質 量	約4.8kg
電源コードの長さ	約1.4m
1時間当たりの待機時消費電力量	約1.0Wh

※1 にんじんなどの固い食材を絞ったときの値です。

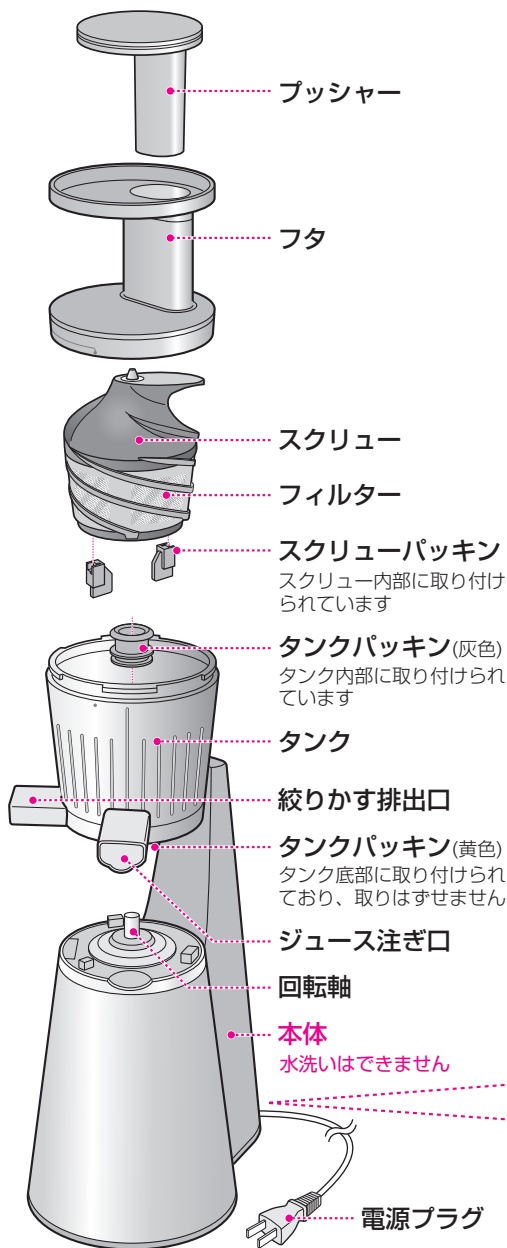
※2 30分以上使用する場合は、30分ごとに5分程度停止させてください。

ただし、固いにんじんや、水分が少ない水煮した大豆、食物せんいが非常に多いしょうがは、連続20分以上の運転をしないでください。

※3 絞りがす排出口、ジュース注ぎ口を含みません。

各部のなまえ・付属品

ご使用の前に、本体以外の部品を洗ってください (10～11 ページ)



付属品

- **ジュースカップ**(2個)
(最大目盛1400mL)
・ジュース用、絞りがす用に
お使いください。
・電子レンジ加熱不可。
・目盛りは目安のため、計量
カップとしては使えません。
- **ジュースキャップ**(黄色)
・絞ったあと、しずくが気にな
る場合は、ジュース注ぎ口の
栓として、差し込んでお使い
ください。



- **清掃用ブラシ**
- **取扱説明書(保証書付)**
- **メニュー集**

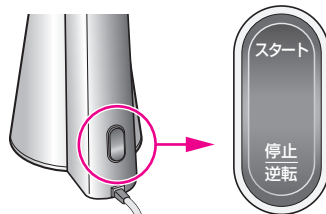


当商品は日本国内向けであり、日本語以外の
取扱説明書／メニュー集はありません。

This model is designed exclusively for
Japan, with manuals in Japanese only.

※使用中に破損したり、紛失したときは、
お買いあげの販売店へご依頼いただくか、
シャープ地区別窓口でもご注文いただけ
ます。(有料) (15 ページ)

電源スイッチ(本体背面)



スタート：上部を押すと回転し、
ジュースを絞ります。
停止：下部を軽く押すと停止します。
逆転：下部を押し込むと逆回転します。
指を離すと回転が止まります。
食材が詰まったときなどに押し
ます。


安全上のご注意 必ずお守りください

○の数字は、主な説明のあるページを示しています。


人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を、次のように区分して説明しています。

 **警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。

 **注意** 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

 してはいけないこと。

 しなければいけないこと。

警告 感電や漏電、発火などによる事故やけがを防ぐために

分解・修理・改造はしない



分解禁止

- 自分で絶対に分解・修理・改造をしない（感電・火災・けがの原因）
修理は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。（15ページ）

子供だけで使わせない



- 乳幼児の手の届く所で使用・保管をしない
（感電やけが、小さな部品を誤って飲み込み窒息などのおそれ）

本体を水でぬらさない



水ぬれ禁止

- 本体を水につけたり、水をかけたりしない
（感電・ショート・故障の原因）

異常・故障時には、直ちに使用を中止する



- すぐに電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼する（発煙・発火・感電・けがのおそれ）
 - 電源プラグやコード、本体が異常に熱くなる。
 - コゲ臭いにおいがしたり、異常な音や振動がする。
 - タンクなどの部品にひびや破損箇所がある。
 - その他の異常や故障がある。

電源プラグやコードは、乱暴に扱わない 定期的にはこりを取り除く



- ゆるんだコンセントは使わない
- 傷んだ電源プラグやコードは使わない
- 傷付けたり、変形させない
- 収納時にコードを本体に巻き付けない
無理に曲げる・引っ張る・ねじる・束ねる・重い物をのせる・挟み込む・加工する・高温部に近付けるなどをしない。
（火災・感電・ショートの原因）
- 定格電圧（交流100V）以外で使わない



- 電源プラグは根元まで、確実に差し込む
（発火の原因）
- 定期的に電源プラグに付いたほこりを乾いた布で拭き取る
（ほこりがたまると、火災の原因）



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
- ぬれた手で電源スイッチを触らない
（感電・故障の原因）

投入口などに指・スプーン・はし・清掃用ブラシなどの異物を突っ込まない



接触禁止

- 投入口・ジュース注ぎ口・絞りかす排出口に指・スプーン・はし・清掃用ブラシなどの異物を入れて運転しない
（故障・けがの原因）



注意 けがを防ぎ、家財などを守るために

安全な場所で使用する



- 丈夫で安定した水平な場所に置く
(騒音や振動、ガタ付きの原因)



- 不安定な場所で使わない
(落下によるけがや製品の破損の原因)
- 水のかかる所や火気の近くで使わない
(変色・変形・感電・火災の原因)
- 壁や家具の近くで使わない
(壁や家具の汚れの原因)

電源プラグは正しく扱う



- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない
(断線やスパークして、発火の原因)



- 電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源スイッチが「停止」の状態でおこなう (けがの原因)



プラグを抜く

- 部品の取り付け・取りはずし・お手入れは、必ず電源スイッチを「停止」の状態にし、電源プラグをコンセントから抜いておこなう
(感電・けがの原因)
- 使用時以外は、電源スイッチを「停止」の状態にし、電源プラグを抜く
(絶縁劣化などで感電や漏電・火災の原因)

その他

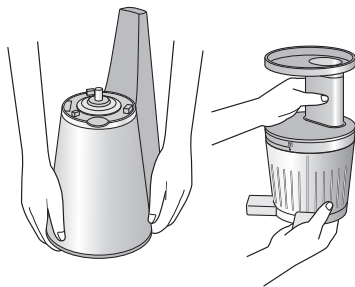


- 運転中に移動させない
(けが・破損の原因)
- 穀物粉碎用として使用しない
- カラ(食材なし)の状態で運転をしない
(破損の原因)
- 桃のような大きく固い種があるものはそのまま投入しない
(故障の原因)
- 運転中はフタを開けない
(けがの原因)
- 直射日光が当たる場所で使用しない (製品の変色の原因)



- 移動させるときは、電源プラグを抜き、本体とタンクを分けて持つ
(落下によるけがや製品の破損の原因)

正しい持ちかたの例



使用上のご注意

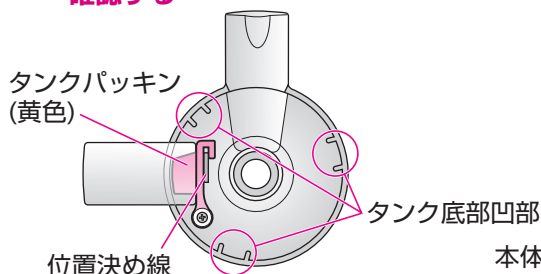
- 食材によっては、すべてがジュースと絞りがすには分かれて出ずに、絞りがすがタンク内に残ることがあります。
- 水煮した大豆など食材によっては、使用後タンクがはすれにくい場合があります。
- バナナ、キウイ、いちごなどの果物は、果肉成分が絞りがすの方に多く含まれることがあります。
- 食材によっては、ジュースが分離することがあります。

セット方法(分解方法)

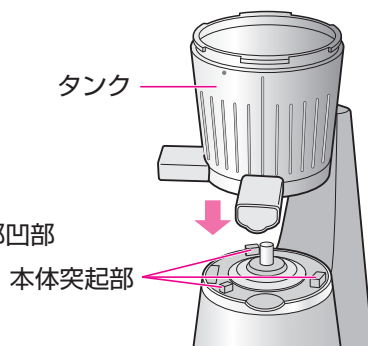
電源プラグを抜き、安定した水平な場所でセットします

タンクパッキン(灰色)、スクリューパッキン(2個)が正しく取り付けられていることを確認してください。(パッキンが取り付けられていないとき (11ページ))

- 1** 底面のタンクパッキン(黄色)が、押し込まれていることを確認する



- 2** タンク底面凹部と本体の突起部を合わせてセットする



タンクパッキン(黄色)の取り付けかた

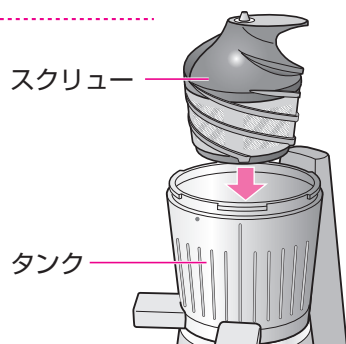
大切 正しく取り付けられていないと、ジュースが漏れるおそれがあります。



- 3** スクリューをタンク(本体の回転軸)に差し込む

差し込みが不十分だと、フタが閉まりません。

- スクリューとタンクのすき間で指をはさまないように、ご注意ください。

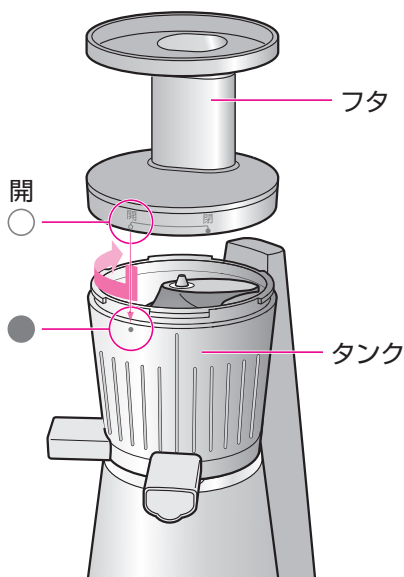


タンク

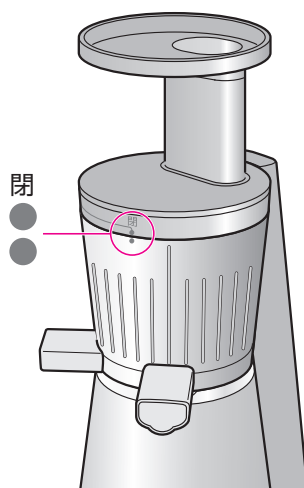
スクリュー

- 4 フタ側面の「開」○とタンク側面の●を
合わせ、フタを「カチッ」と音がするまで左に回す

大切 ▶ フタが正しくセットされていないと、電源が入りません。



[セット完成]

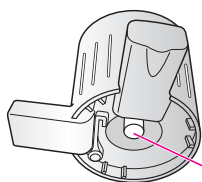


分解方法

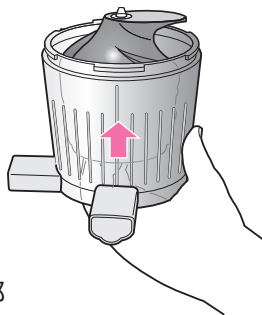
お手入れなどで分解するときは、セット方法と逆の手順でおこなってください。

スクリューがはずれにくいときは

- ①タンクを本体からはずす。
- ②タンク底面から、本体へのはめ込み部を
指の腹を使って真上に押し上げる。



本体へのはめ込み部



ジュースを絞る

食材の下ごしらえはメニュー集4～6ページをご覧ください

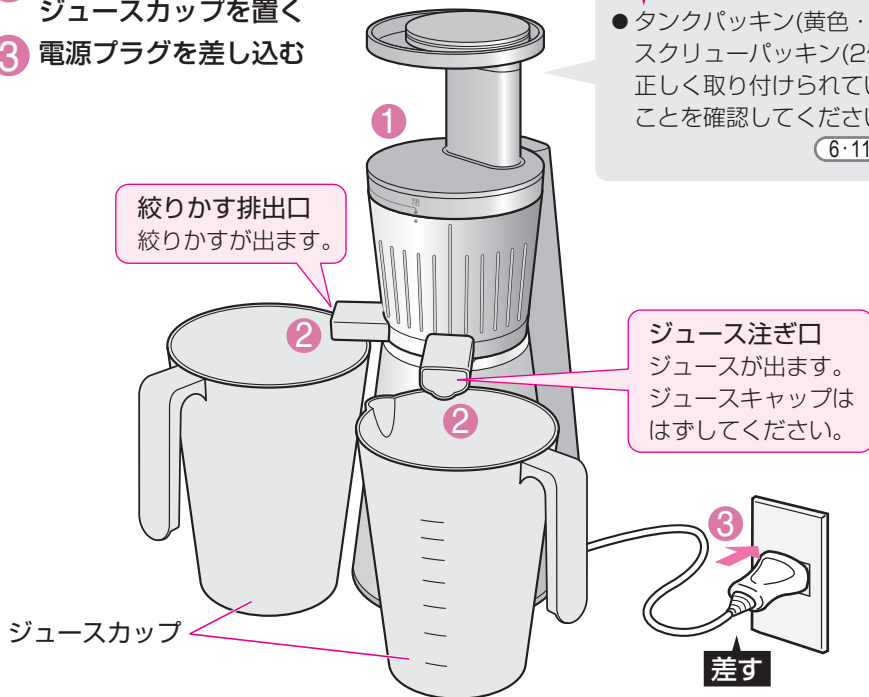
- ① 本体に各部品をセットする (6 ページ)
- ② ジュース注ぎ口・絞りかす排出口に
ジュースカップを置く
- ③ 電源プラグを差し込む

大切

- タンクパッキン(黄色・灰色) スクリューパッキン(2個)が正しく取り付けられていることを確認してください。

(6・11 ページ)

準備



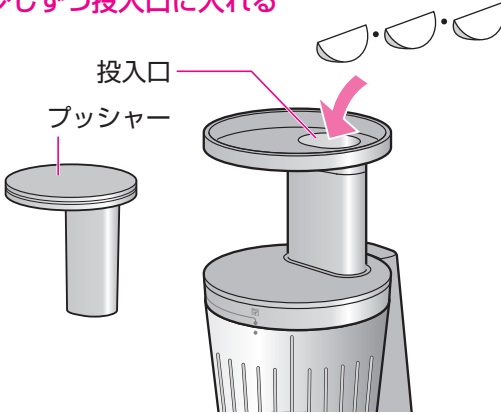
大切 知っておいてください

- 組み合わせジュースを作るときは、食材を少しずつ交互に投入するとジュースが出やすくなります。
- 葉菜類を絞るときは、水分の多い果物と組み合わせると絞りやすくなります。
- 葉と茎のある野菜は、葉と茎を交互に投入してください。
- 食材を続けて投入すると、タンク上部に食材が詰まってジュースが出にくくなる場合があります。その場合は、食材を取り除いてお手入れしてください。
- にんじんは、水分が少なく、せんいが多いので、絞りかすが多く出ます。
- キャベツなどは、運転中に大きな音がする場合があります。
- 絞りかすがジュースに混じることがあります。気になる場合は、こしてからお召し上がりください。
- 食材の鮮度や収穫時期によって、ジュースの量は変わります。

ゆっくり
少しずつ入れる
のがポイントです



1
ブッシャーを抜き、食材をゆっくり
少しずつ投入口に入れる



● 食材についてのご注意

(12 ページ)

● ブッシャーは葉菜類などスムーズに投入しにくい食材をスクリューに落とし込むときにお使いください。多くの食材を一度に押し込むためのものではありません。

● 食材が途中で詰まったり、空回りしているときは、電源スイッチを次のように操作してください。
「停止」→「逆転」で数秒間運転→「停止」→「スタート」

2
電源スイッチの「スタート」を押す

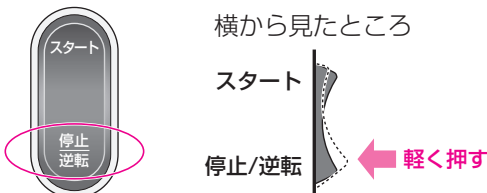


● スタート(正回転) :
食材を引き込みながら絞ります。

● 逆転(逆回転) :
食材を上押し戻します。

スクリューが食材をゆっくり取り込み、ジュースと絞りかすがそれぞれ出てきます。絞りかす排出口の奥で絞りかすが出にくくなってきたときは、電源スイッチを「停止」にしたあと、はしなどでかき出してください。

終了
絞り終わったら、電源スイッチの
「停止/逆転」を軽く押し、停止させる



● 電源スイッチが「逆転」側に押し込まれると、逆回転が始まりますので、ご注意ください。

● ご使用後は、電源プラグを抜き、お手入れしてください。(10 ページ)

お手入れ

注意



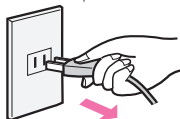
必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなう

プラグを抜く

【感電・やけど・けがの原因】

使ったら、分解してお手入れを！ 分解方法 7 ページ

電源プラグを抜く



次のものは使わないでください

(塗装のはがれ・傷付き・変色・内部に液が浸透し故障の原因)



シンナー
ベンジン
アルコール



磨き粉
塩素系漂白剤



住家用・家具用・
換気扇用合成洗剤
酸性・アルカリ性洗剤

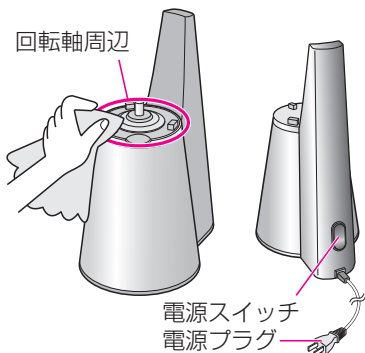


スプレー式洗剤
金属タワシ
硬めのスポンジ

本体

固く絞ったふきんで水拭きする
水洗いしないでください

回転軸周辺



回転軸周辺・電源スイッチ

スプレー式の洗剤を直接かけたり、
水分を多く含んだ布で拭かない。
(液が浸透し、故障の原因)

電源プラグ

乾いた布でほこりを拭き取る。
(ほこりがたまると、火災の原因)

本体以外の部品

やわらかいスポンジで水洗いする



● 汚れが取れにくい場合は、台所用
合成洗剤(中性)を使います。

食器洗い乾燥機などのご使用について

使えます

各部品の耐熱温度を参考に、食器洗い乾燥機・
食器乾燥器の取扱説明書をよくお読みになっ
てからお使いください。(必ず、絞りをかす
を取り除き予洗いしてください)

フタ

(耐熱温度 95℃)



ジュースキャップ

(耐熱温度 200℃)



ジュースカップ

(耐熱温度 125℃)



清掃用ブラシ

(耐熱温度 95℃)



スクリュー

(耐熱温度 200℃)



タンク

(耐熱温度 125℃)

スクリュー タンク

詳しい洗い方

使えません



プッシャー

ご注意

- 清掃用ブラシのブラシ部分はフィルター専用です。
(他の部分を洗うと傷が付くおそれ)
- 各部品は、食材の色素によって変色することが
ありますが、ご使用上問題ありません。
早めにお手入れすると取れやすくなります。

汚れが気になるときは

ジュースキャップ・タンク・
パッキンは**酸素系**漂白剤が
使えます。

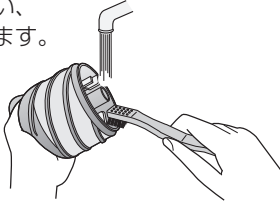
お手入れ後は
よく乾燥させて
ください。



スクリュー

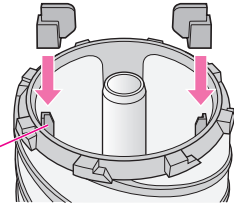
スクリューパッキン(2個)は、抜き取って洗います。

- ① フィルター(金属部分)は、清掃用ブラシを使い、流水で洗います。



- ② 内側に付いているスクリューパッキンを抜き取って洗う。

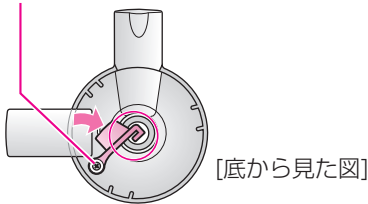
お手入れ後は、水気を取り、スクリューパッキンを元の位置(突起)に差し込む。



タンク

タンクパッキン(黄色)は、引き出して洗います。
タンクパッキン(灰色)は、抜き取って洗うことができます。

- ① タンクパッキン(黄色)の○部分をつまんで引き出す。
ネジは、はずさないでください。



[底から見た図]

- ② やわらかいスポンジで水洗いする。
タンクの口は、清掃用ブラシの柄の部分差し込んで洗う。
ブラシ側でタンク側面を洗うと傷が付くおそれがありますので、おやめください。



お手入れ後は、水気を取る

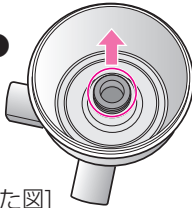
お手入れ

タンクパッキン(灰色)を洗う場合



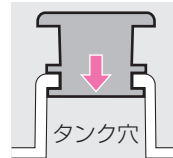
タンクパッキン(灰色)

タンクのお手入れ①のあと、タンク穴から抜き取って洗う。



[上から見た図]

タンクのお手入れ②のあと、タンクパッキンの水気も拭き取り、溝の狭い方からタンク穴にはめる。



[断面図]

ご注意

- 取りはずしたジュースキャップやパッキン類は、放置せず元の位置に正しく取り付けてください。
(紛失や幼児による誤飲のおそれ、故障・ジュース漏れの原因)

食材について

メニュー集
4～6ページもご覧ください



ご注意

- 食材は少しずつ、ゆっくり投入してください。
- 一度に大量の食材を入れないでください。詰まって止まる場合があります。
(運転途中で停止したとき(13ページ))

新鮮な食材をお使いください

■ みかん、オレンジなどのかんきつ類

- 外皮はむき、種や薄皮は付いた状態で投入できます。



■ バナナ、パイナップル、キウイなど皮をむいて食べるもの

- 皮をむいてください。

■ パイナップル、とうもろこしなど固い芯のあるもの

- 芯を取り除いてください。

■ にんじん、大根、しょうがなど、皮も食べられる野菜

- 皮をむかずにそのまま投入できます。

■ りんご

- ヘタを取り、くし切りにします。
- ※りんごなど褐変しやすい果物は、ジュースにしたあと、時間の経過とともに茶色くなります。



■ スイカ

- 皮をむいてください。
- 種の付いた状態で投入できます。

■ 桃など大きく固い種があるもの

- 種は取り除いてください。
- 皮はむかずにそのまま投入できます。

■ 小松菜、キャベツ、ケールなどせいの多いもの

- 小さく切ってください。
- 小松菜、キャベツなどは、ジュースの表面に泡が立ちますが、そのままお召し上がりいただけます。気になる場合は、スプーンなどで泡を取り除いてください。



食材投入のポイント

- 小松菜やキャベツなどの葉菜類や薄切りにした食材は、スクリュウとタンクの間隙に入り込み、うまく絞れない場合があります。その場合は電源スイッチを次のように操作してください。
「停止」→「逆転」で数秒間運転 → 「停止」→「スタート」

- 乾燥した食材は使えません。
大豆などは、あらかじめ加熱されたものや、十分に水に浸して柔らかくしたものを使います。

- 水煮した大豆、バナナなどは水分が少ないため、水や牛乳と一緒に投入口に入れてください。
水や牛乳と一緒に投入しないと、うまくジュースになりません。

- 食材を投入した際や、フタを取りはずすときに、果汁などが飛び散ることがありますので、ご注意ください。

- ★ おすすめの組み合わせや、絞りがすの活用法など、別冊のメニュー集で紹介していますのでご覧ください。

このような食材は使えません！

故障の原因になりますので、絶対に投入しないでください。

- 氷・乾燥大豆などの豆類・桃などの種
- 柿(種を完全に取り除くことができないおそれ)
- メニュー集に記載のない乾燥食材(部品の破損のおそれ)

故障かな？

修理依頼やお問
い合わせの前に
もう一度お調べ
ください



こんな場合	故障ではありません
動かない (電源が入らない)	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグが抜けていませんか？ ●正しくセットしていますか？ (6 ページ) フタは「カチッ」と音がするまで左に回していないと、電源スイッチを押しても動作しません。
ジュースが出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●葉菜類など、食材によっては運転途中でジュースが出にくくなる場合があります。 電源スイッチを、次のように操作してください。 「停止」→「逆転」で数秒間運転→「停止」→「スタート」。 それでも正常に動かない場合は、電源スイッチを「停止」にして、電源プラグを抜きます。タンクを本体からはずし、安定した場所に置いてスクリューを抜き、残った食材や詰まったものを取り除いてお手入れしてください。
運転途中で停止した (電源が切れた)	<ul style="list-style-type: none"> ●フタは閉まっていますか？ 電源スイッチを「停止」にして、フタを「カチッ」と音がするまで閉め直してから、「スタート」を押してください。 ●食材を多めに入れていませんか？ ●20～30分連続して運転していませんか？ 食材を入れすぎたり、長時間の連続運転をすると、モーターの保護装置がはたらき、自動的に停止します。 停止した場合は、次の操作をしてください。 <ol style="list-style-type: none"> ① 電源スイッチを「停止」にする ② 電源プラグを抜く ③ 食材を減らす(取り出す) ④ 電源プラグを差し、電源スイッチの「スタート」を押す 電源が入るまで3～5分程度かかることがあります。
絞りかすに水分が多い	<ul style="list-style-type: none"> ●フィルターが詰まっていませんか？ (お手入れ (11 ページ))
運転中に「キュッキュッ」、 「ゴーッ」などの音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●食材によっては、大きな音がすることがあります。
タンクと本体の間隙 からジュースが漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ●タンクパッキン(黄色・灰色)が、正しく取り付けられていますか？ (6・11 ページ)
運転中にタンクや本体が 揺れる	<ul style="list-style-type: none"> ●タンクと本体が分離式のため、電源スイッチの切り替えなどで、少し揺れることがあります。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理を依頼されるときは

持込修理

- 1 「故障かな?」(13 ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店に、ご連絡ください。

便利メモ お買いあげの際に記入されると便利です。

販売店名

電話 () —

お買いあげ日 年 月 日

この製品は、日本国内用に設計されています。
電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。また、アフターサービスもできません。

保証期間中

- 修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書(一体)

- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

※一般家庭用以外(例えば、業務用、車両・船舶への搭載)に使用された場合の故障・損傷など有料です。

補修用性能部品の保有期間

- 当社はスローユーザーの補修用性能部品を製品の製造打切後、7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検



長年ご使用の場合は商品の点検を！
こんな症状はありませんか？

- 電源プラグやコードが異常に熱くなる。
- コゲ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- 触れるとビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/>

■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【お客様相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。

■受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 078 - 178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



修理のご相談など【修理相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。

■受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

	電 話	FAX
東日本地区	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口(サービスセンター・テクニカルセンター)でも承っております。

■受付時間 (祝日など弊社休日を除く) ●月曜～土曜：9:00～17:40 ただし、沖縄地区は月曜～金曜：9:00～17:40

北海道	●札幌 011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条3-17	中部	●静岡 054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区島坂1170-1	近畿	●大阪 06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
	●仙台 022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27		●名古屋 052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5		●広島 082-874-8149 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
東北	●宇都宮 028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41	中国	●金沢 076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103	四国	●高松 087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
	●東京都 03-5855-0432 〒114-0012 北区田端新町2-2-12		●京都 075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48		●福岡 092-572-4652 〒812-0881 福岡市博多区井田2-12-1
関東	●横浜 045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23	近畿	●神戸 078-452-7009 〒658-0025 神戸市東灘区魚崎町4-12-6	九州	●那覇 098-861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2013.02)

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「故障かな?」(13ページ)をご確認ください。



メールでのお問い合わせなど
【シャープサポートページ】

シャープ お問い合わせ **検索**

<http://www.sharp.co.jp/support/>




使用方法のご相談など
【お客様相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
 **0120-078-178**

携帯電話からは、ナビダイヤル
 **0570-550-449**



修理のご相談など
【修理相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
 **0120-02-4649**

携帯電話からは、ナビダイヤル
 **0570-550-447**

※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、取扱説明書15ページをご覧ください。

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

Printed in Korea

TINSA003WBRZ 13C- (KR) ①